

## 声明書の目的の概説

本文書の目的は、作業科学についての WFOT の見解を述べることであり、このポジションを説明するために、作業科学の簡潔な概要から始める。

作業科学は 1980 年代後半に、エリザベス・ヤークサ博士のリーダーシップのもと、作業療法士と関連分野からの数名の学者によって、人間作業についての知識を明確にするために設立された。作業科学は、人々が日常生活で行うことや、その作業が、健康や幸福や環境にどのように影響するか、どのように影響されるかについて研究する。

## WFOT のポジション

WFOT は、作業療法のための作業科学の価値を認め、作業科学の継続的成長と発展をサポートする。そして最終的には、作業科学が世界中でイニシアティブをとることを奨励する。

## 作業療法にとってのポジションの重要性

作業科学は作業療法にとって重要である。なぜならば

- 人間作業の理解と可能化についての知識と技能は、作業の教育の必須基盤である。
- 作業科学は、作業に焦点を当てた作業療法実践と研究のための理論枠組みを提供する。
- 作業療法の治療手段、最終目標の両方としての作業の豊潤な理解を提供することによって、効果的な作業療法実践を支える。
- 作業科学から生まれた概念は、作業療法士がクライアントの主観的経験、独特な見方、また背景状況を考慮するというのを理解するのに役立つ。

## 社会にとってのポジションの重要性

WFOT は、作業科学が、より広く社会に対して重要であるというポジションをとる。それは、作業科学が次のような多様な広範なトピックを含むからである。

- 作業と発達との関係、生涯を通して作業がどのように変化するかについての説明
- 作業を通して日常生活をどのように組織化するか、作業の個人的意味、社会文化的意味はどのようなものか
- 作業の個人的、社会的機能、作業と状況との関連性、作業との結び付きの経験
- どのように、いつ、どこで、なぜ、人は自分の作業を選択し、結び付くのか
- 作業と、健康、参加、幸福との関係
- 人々の作業機会と選択における経済や環境的問題や政治方針の影響
- 作業的公正を踏みにじる問題と同様に、作業中断と作業剥奪、作業隔離の影響

## ポジションの実質的論拠

作業科学の成長と発展に対する WFOT のサポートは、作業療法にとって重要である。それは、作業が作業療法の中心的関心領域であり、作業に焦点を当てることが、健康専門職の中で作業療法を独自の存在とする。

## チャレンジとストラテジー

WFOT が直面するチャレンジは、作業科学が世界各国で多様な発展をしており、発展の程度も異なることである。それは、作業科学者間における学術的能力や興味が多様であることが一番の理由であるが、作業科学が発展している地域においても状況が異なっているということによる。

WFOT 作業科学国際顧問団(IAG)は、作業科学が作業療法に関連するので作業科学に関連する事柄について WFOT 代表者会議に助言することにより、このチャレンジに対応する。作業科学の国際組織もまた、作業科学の教育や研究結果に関する情報を普及させることによって、作業科学について世界の作業療法士の理解を促進する。

## 結論

作業は作業療法の基本的関心領域であるので、すべてのレベルにおいて、人間作業に関連する知識の発

<https://www.wfot.org/resources/occupational-science>

(2019年11月22日 吉川ひろみ・訳)

見を奨励, サポートすることが, この専門職の責任である。

作業科学は, 作業, 人間の作業的性質, 作業・健康・作業を形成する影響要因間の関係の理解を可能にするような思考方法を提供する。

作業療法にとっての作業科学の価値を認め, その国際的発展をサポートすることにより, 作業科学により将来さらに明確な理論とエビデンスが生まれ, 作業療法教育と実践のための重要な応用が行われるであろう (Polatajko, 2010; Yerxa, 1967)。

#### 文献

Polatajko, H.J. (2010). The study of occupation. In C. Christiansen & E. Townsend (Eds.), *Introduction to Occupation: The art and science of living*. (2nd ed.; Chapter 3, pp.57-79). Upper Saddle River, NJ: Prentice Hall.

Yerxa, E.J. (1967). The American Occupational Therapy Foundation is born. *The American Journal of Occupational Therapy*, 21, 299-300.

この文書は, 2011年2月14日に, 作業科学 IAG により準備され WFOT に提出された。

2012年3月台湾で開催された WFOT 代表者会議で承認された。